



特別賞

WE TAMEIKE
INAMINO TAMEIKE MUSEUM

ため池保全活動（かいぼり/里海連携）



環境保全学習（アサザ植えつけ）

農業農村
分野

いなみ野ため池ミュージアムの取組

取組概要

県南部に位置する東播磨地域に広がる「ため池群と水路網」は、日本有数の水利ネットワークとなっているが、近年、農業者の高齢化や後継者不足などにより、ため池の適正な維持管理が困難となりつつある。

そこで、ため池などの歴史的な水利遺構や水辺の生き物・風景などの有形の資源はもちろん、地域の文化や住民の生活など無形の資源も含め「地域全体が博物館」として、次代に引き継いでいく運動を展開している。これらにより、地域住民のため池に対する関心を高め、ため池の適正管理や防災意識の向上を促している。

受賞理由

ため池管理者と一般住民が相互に協力し合い、ため池を保全・活用する取組として、維持管理だけにとどまらず、ため池の価値を高める多彩な活動をしている点が評価された。

取組のポイント

農業者の減少などによる管理の粗放化等のため池が抱えている問題を、ため池管理者と一般住民が相互に協力しあい、ため池を保全・活用する取組を20年継続して進めている。

その方策として、維持管理だけにとどまらず、ため池に堆積した栄養分の放流による豊かな海の再生、かいぼり（池干し）による生物多様性の保全、水辺を舞台とした環境体験学習などのため池の価値を高める多彩な活動をしている。

また、防災意識の高まりにより大雨を一時貯留するため池の治水活用の取組も拡大している。

受賞者について

受賞者

いなみ野ため池ミュージアム運営協議会

コメント

この度はインフラメンテナンス大賞農林水産省特別賞を受賞し、大変光栄に存じます。

一般住民を含むため池協議会等で、様々な活動を20年取り組んで参りましたが、この度評価して頂きました、ため池の価値や可能性を探りながら、次の10年、20年、更に魅力あるミュージアム活動を展開して参ります。

団体概要

平成14年度にミュージアム推進実行委員会を設立し、地域の意識醸成・合意形成を図りながら、平成19年3月に運営協議会を設立しました。

行政：兵庫県東播磨県民局、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町

ため池協議会：78組織

参画団体：地域団体、教育機関など26団体

問い合わせ先

いなみ野ため池ミュージアム運営協議会

事務局

兵庫県東播磨県民局 地域振興室県民課

地域づくり担当

079-421-9063

inamino.tameike.museum@gmail.com